

指定管理者管理運営評価シート

別紙 2

平成 28 年度

1 施設の概要

指定管理施設名 (施設所管課)	稲美町加古大池利活用施設 (経済環境部 産業課)
指定管理者	特定非営利活動法人 ゆうゆう加古っち 代表者氏名 井上 安男
指定管理期間	平成 25 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日
指定管理委託料	5,763,000 円 (平成 28 年度)

2 指定管理者による自己評価

評価項目	事業計画	実績	自己評価
運営状況	・開館日数・開館時間等	・306 日 ・9 時~17 時	A 仕様書通りの運営を行っていたが、担当者の連絡が充分行き届いておらず、開館時間が遅れた日があった。今後の対策として、管理人間の連絡を徹底した。
	・委託事業、自主事業の実施	・管理棟の管理業務 ・公園部分の管理業務	S 3 年目の経験を生かし、交流室の床清掃等に努め、好評を得た。最低年 3 回の草刈り・剪定・防虫作業を実施し、公園環境の好評を得た。
	・自主事業の実施	・21 回のイベントを実施 (昨年度は 21 回実施)	S 地域事業として、初日の出観賞会・写真展のような集客事業と、収穫祭・植栽等の協働事業を実施した。
	・利用者の満足度	・公園利用の利便提供 ・アンケート結果 (31 件)	S 作業の品質の向上に努め、利用者から好評であった。
	・その他 (特記事項)	・地活の場として、環境とサービスの提供	S ゴミ拾い等の美化運動を徹底し、ウォーキング、釣り、グラウンドゴルフ等の利用者が増加している。
施設維持管理	・管理棟全体 ・東公園トイレ清掃 ・公園全体 ・警備 ・管理棟の保守 ・公園の保守	・2 回/年の業者委託清掃 ・全開館日管理人が清掃 (前年度は委託、2 回/週) ・作業体制変更にて効率化 ・多目的広場の除草 ・専門業者に委託 ・交流室の雨漏り対策 ・看板・杭・ロープの修理等 ・枯れ木の伐採 ・中土手遊歩道の保守	S 日々の清掃は、自主作業で良好。玄関脇に下駄箱を設置し、ロビーではスリッパ必須として美化向上。業者委託を廃止し、管理人が清掃を行い、トイレの美化が著しく向上。作業日に全員出勤体制をとることで草刈作業効率の向上し、早期に完了した。鉄製整地具を作成し、車で牽引し活用。西日本警備保障は良好に管理雨漏り受けを適宜設置し、記録。適宜修繕を行った。倒れる危険性のある枯れ木を伐採。水溜りが出来る中土手の数箇所に真砂土 6 t を投入。

	・その他（特記事項）	・進入路坂道上の道路修繕	A	進入部分の舗装のくぼみを修繕し、事故発生を未然防止した。
利用状況	・利用者数 ・シャワー利用者数 ・公園利用者数	・1,972人/（昨年度2,019人） ・50人（昨年41人） ・39,235人（昨年25,633人）	A	交流室の利用減は他施設の空き状況増加によるものと推測。広場、水面、ウオーキングの利用者増で駐車場不足になる可能性が高まり、管理を充実させる。
	・施設稼働率	・交流室は余裕あり。	A	町内の個人、団体の利用を高めたい。
収支状況	・収支計画（千円） ・支出実績（千円）	・予算額6,233、実績6,224 ・予算額6,233、実績6,069	A	作業の集中化で効率があがり、作業手当、燃料費、軽トラ、機械使用料等が節約でき、次回投資のための原資にすることが出来た。
	・経費削減の取組み	・作業系予算（手当て、燃料費等）の10.0%削減	S	作業効率の向上と作業品質の安定が確保できた。
運営体制	・人員配置	・作業の熟練度、健康等を加味した人員配置	S	作業の集中化を図り、同時に休みやすさにより健康に配慮。
	・危機管理体制	・始業点検、安全備品整備緊急連絡網を改善した。	S	作業現場において、作業員・利用者ともに安全対策を徹底出来た。常に初心にかえり、安全第一に努めている。
	・苦情要望等への対応	・犬のフンが多くなっている。 ・バイク乗入れ等のクレーム ・野鳥観察壁のクモの巣 ・自動販売機の設置	A	犬のフンの放置については、引き続き警告グッズを設置し、バイク乗入れに関しては見つけ次第注意を行っている。野鳥観察壁のクモの巣については、指摘後直ちに作業を実施。自動販売機の設置は好評いただいている。
	・個人情報の保護及び情報公開	周知徹底している。	A	特に問題なし。
	・その他（特記事項）	・交流室利用者に対する接客態度の改善	B	交流室使用後の清掃確認に関して担当者の発言について、クレームがあったことについて反省をし、顧客サービスと顧客満足度の向上に努めることを確認。
総合評価			A	常に公園施設全体の管理・運営レベルの向上を目指して日々の業務を行っており、利用者の高評価を維持できている。ただし、地活事業における参加者増加については、課題として引き続き工夫を重ねていく。

3 施設所管課による一次評価

総合評価	A
------	---

管理運営については、協定書・事業計画書のとおり適正に遂行している。施設維持管理面についても、仕様書に基づき着実に管理業務を行い、管理棟内を土足厳禁に変え、管理棟の美化向上にも努めている。機械投資も積極的に行い経費削減への努力がみられる。また、自主事業についても積極的に行っている。

4 内部検討委員会による評価

総合評価	A
------	---

管理運営については、協定書通りに行われていて適正である。
環境、景観を維持するため、施設の周辺清掃に努めるなど管理が行き届いていることは評価できる。
公園利用者が増加しており、今後も施設の魅力向上に向けた取り組みを進め、利用者の増加に努められたい。
アンケートの回答者数が少ないので、協力依頼や回収方法など、一層の工夫を求める。

5 外部検討委員会による評価

総合評価	
------	--